



ラブカは静かに弓を持つ
安壇美緒 著 集英社 **課題図書**
ラブカは深海魚であり、本当の姿を私たちに見せることは決してない。物語を読んで初めて題名の意味に気付くことができた。私は橘のように自分から踏み出すことをしないため、非常に羨ましく思う。表紙にスマホをかざすとバッハの「無伴奏チェロ組曲」が聴けます。(302 図書委員)



ヨモツイクサ
知念実希人 著 双葉社
佐原茜は医者で、7年前に両親と姉が行方不明になった。実家の近くには黄泉の森という禁域があった。侵入すると“ヨモツイクサ”と呼ばれる『何か』の餌食になってしまう。その禁域でリゾート施設の工事をしていた6人の作業員が消え、そして7年前の事件が動き出す。ラストは衝撃的な展開です。(104 図書委員)



戦物語
西尾維新 著 講談社
待ちに待ったシリーズ最新作です。今作では主人公の阿良々木暦とひたぎの関係に大きな進展があり、また、原点である『化物語』と、リンクする部分が多く、シリーズの読者にはたまらない内容でした。変わらず心ひかれるセリフと、言葉運びが光る、最高の本でした。(301 図書委員)



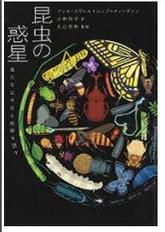
タガヤセ！日本 白石優生 著
河出書房新社 **課題図書**
農水省職員が日本の農業の魅力について紹介した本です。「北海道では畑を無人でトラクタが耕耘」しているそうです。とてもハイテクだと思いましたが、地元松山の農機具メーカーで無人運転トラクタが開発製造されていると気付き、身近に感じました。(203 図書委員)



ことりっぷ 海外版 ソウル
昭文社 **修学旅行**
韓国コスメのページが、一番興味がわきました。メイクと観光に関心があるので、ページを次々とめくってしまいました。また、韓国スイーツも写真映えするようなかわいいものばかりで、読むのが本当に楽しかったです。(103 図書委員)



生まれてきてごめんなさい定食 村崎羯諦 著 ポプラ社
グルメ短編集です。表題作の主人公は喜怒哀楽が激しく、今の生活に嫌悪感を抱いて生活していた。そんなある日、「生まれてきてごめんなさい定食」を口にし、もう少し頑張ろうと思えた。私も喜怒哀楽が激しい方なので、食べてみたいと思った。(102 図書委員)



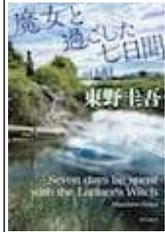
昆虫の惑星 アンヌ・スヴェルト
トルップ・ティージェソン著 小林玲子 訳 辰巳出版 **課題図書**
「虫が苦手という人はいるが、虫の世話になったことがない人は地球に1人もいない」という言葉が、とても心に残りました。多くのことを昆虫に依存しているということを知り、小さな昆虫たちの大きな力を感じました。(105 図書委員)



るるぶ ソウル '23 修学旅行
JTBパブリッシング 編
ソウルの観光、お土産、食べ物について書かれていて、修学旅行の事前調べにピッタリの観光ブックです。ソウルのトレンドエリア第3位は汝矣島で、第2位はノドゥル島となっています。1位は自然豊かでいい所です。ぜひ手に取ってみてください。(102 図書委員)



かんたん！らくらく！草取りのコツ 神津博 監修 ナツメ社
私の家の周りにも雑草がたくさん生えていて困っています。この本を読んで、草取りを楽に効率的に行う方法を知ることが出来ました。特に印象に残っているのは、ニッパーで草取りをする方法です。実際に試してみたいです。(104 図書委員)



魔女と過ごした七日間
東野圭吾 著 KADOKAWA
最近よく話題に上がる「AI」とミステリーを絡めた作品です。父を亡くした少年・陸真が、自らを魔女と称する不思議な女性・円華の手を借りて、父の死の真相に迫ります。無数の複線がラストで回収される時、物語の緻密さに驚きました。(103 図書委員)



るるぶ 大塚国際美術館
JTBパブリッシング 編
大塚国際美術館の作品は全てレプリカだと知っていますか？美術教科書掲載など有名作品が陶板で再現されています。システーマ・ホールは礼拝堂を移築したように完全再現されています。米津玄師さんが紅白で歌った場所として注目されています。『最後の審判』でキリストがマッジョに描かれているのを発見出来ました。(202 図書委員)



まんがでわかる行動経済学
川西諭 監修 星井博文・松尾陽子・MICHE Company マンガ
池田書店
マーケティング戦略の一つである「松竹梅の法則」が紹介されています。人は選択肢が3つあると、真ん中を選びがちという習性を逆手に取った戦略です。このような行動経済学の入門書です。経済学部受験生にお勧めです。(301 図書委員)